

# 会 議 録

## 1 会議名

令和4年度 第4回諏訪区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 自主的審議事項（公開）

○ 二貫寺の森の活用について

1) 進め方について

2) グループワーク

3) 意見書の内容の決定

## 3 開催日時

令和4年9月22日（木） 午後7時から午後8時54分まで

## 4 開催場所

諏訪地区公民館 集会室

## 5 傍聴人の数

なし

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：川上俊一、川上 久雄（会長）、川室光昭、西嶋 明子、服部幸雄、  
堀川 悦郎、山岸 愛、山岸 真也、山田 哲平（副会長）（欠席3人）

・事務局：中部まちづくりセンター 小林センター長、藤井係長、山崎主事

## 8 発言の内容（要旨）

### 【藤井係長】

・会議の開会を宣言

・上越市域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

・上越市域自治区の設置に関する条例第8条1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【川上会長】

- ・会議録の確認：山岸 愛委員に依頼

次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」に入る。  
事務局より説明を求める。

【藤井係長】

- ・資料 1 を基に説明

【川上会長】

今ほどの説明について質疑を求める。

(発言なし)

グループでの意見交換を行う。終了後、各委員より意見を伺う。

— グループ審議 (50 分) —

会議を再開する。

最初に、別紙 1 の①から⑤について、何か変更等の意見があれば発言願う。

【川上会長】

グループ討議で話し合ったので、各委員からいろいろ内容を聞いて、意見書としてまとめ上げたいと思う。

まず意見書の作成イメージの資料に沿って、皆さんから出た意見に変更する形で進めることとする。

この意見書の作成イメージの①から文言で何かこういう言葉を入れた方がよい、または必要ない等の意見を発言願いたい。発言内容は、事務局からホワイトボードに書き込んでいただく。

意見をまとめる必要はなく、まとまらなくても事務局と正副会長が後日協議して、文章を整えたいと思っている。思ったことをいろいろ言っていたらいいと思うし、作成イメージの文章にこだわらなくてもよい。今思ったことをどんどん言ってもらい、上手くまとめていきたいと思う。

こんな事をしたらいい、こういう事を付け加えて欲しい等、何あれば挙手にて発言いただきたい。

【川上俊一委員】

定期的に行事を開催するとか、グループで色々な話が出たが、自分自身では上

手くまとめられない。

**【川室委員】**

私も話し合いの最終的なまとめ方となると、なかなか具体案が見出せない。

**【西嶋委員】**

①（二貫寺の森の価値）には「平地では見られない山地性の植物など貴重な植生を有することから」とあり、植物のことしか書いていない。野鳥にとっても重要な中継地となっていることも書いてあったら、更に良いという意見があった。

それに加えて、定期的に管理棟で活動するとか地域の魅力を高めるために何かイベントができればよい。公民館で開催している「わくわくウォッチング」の他にイベントがあれば、より多くの人に活用してもらえると意見もあった。

ただ、話し合いとは別に、意見書をどう扱えばよいかという事には、よく意見がまとまっていない。

**【山田副会長】**

こちらのグループでは、まず①（二貫寺の森の価値）では、二貫寺の森の設置当初の目的を少し書き入れたほうが良いと意見が出た。

また、現状についての文章を付け加えたらよいのではないかと意見が出た。

②については特になく、③（管理運営）では、現在の二貫寺の森の状況以外に、もう少し現状を書き入れた方がよい。例えば蚊が出て大変なこと、たぬき等が出て周りの畑まで被害を被っていること等、それらを入れてもよいのではないかと。

④に修正はなく、⑤では、最後の一文「ひいては地域の活力向上の一助となる」が、少し言葉的に弱いのではないかと言われた。

⑤「地域に対する住民の愛着を育むものと考えており」ということで、もう少し断言する言葉が入ると、文章的に厚くなると思った。

**【川上会長】**

これまでの発言をホワイトボードにまとめているが、当初の目的を入れる箇所は①の所でよいか。

**【山田副会長】**

二貫寺の森は、「平地では見られない……」という部分は簡潔に書いてあるのだが、もう少し当初の目的や、かつて二貫寺の森はこうだったという事をわかりや

すく付け加えるとよい。

おそらく中川市長は二貫寺の森のことは、よく知らないと思うので、市民の思いをもう少し追加した方がいいのではないかな。

#### 【川上会長】

今の話にあったように、もう少し詳しく二貫寺の森について説明したほうがよいのではないかな。ただあまり文面が長くなると、また読むのが難しいと思う。

ただ、この文章を修正することは難しいと思う。この文章は非常によくできているので、見直しはこの辺りでよいのではないかな。

続いて⑥（地域で取り組むこと）について、何かあれば発言いただきたい。

#### 【山田副会長】

地域で取り組むということについて、諏訪地区では人口がどんどん減っていて、人口減少を止めることは無理だと思うが、二貫寺の森があることによって、地域の内外から人が集まって来てほしい。諏訪区では移住促進の活動を行っているのので、そういった話題にも絡められればよいと思う。

もう一つ出た意見で、上沼道が延伸工事中である。そこからのアクセスの良さもアピールとしては入れた方がいいと思う。ただ、文章のどこに挟み込むのかは決められなかった。

#### 【川上会長】

こちらのグループワークでも、やはり地域には色々な団体があり、既存の団体をお願いして、月に1回とか定期的な何か行事をやってみるという話が出た。何か新しい団体を作ってそこが中心になってやればいいのだが、この諏訪に居ながら、二貫寺の森のことを知らない人が多いので、なかなか難しい。

日曜日には基本的に管理棟が開いていてお手洗もあるので、そういう人達を集めて、ちょっとしたコンサートのような行事や工作などの定期的な行事ができないだろうか。

やはり定期的に色々な行事ができれば、人がもっと呼べると思う。前からドッグランの話もあったが、そういったものもよいのではないかな。あの場所ならば一番やりやすいとの話もあった。あまり人が来すぎても困るが、自然の森を楽しみに、ある程度の人に来てもらえれば、それほど多くは望まないとの意見もあった。

中々まとめるのは難しい。次の一番大事な⑦、⑧の「市で取り組んだほうがよいこと」について発言を願う。

**【山田副会長】**

二貫寺の森の入口は、雑草がかなり茂っていて、どこから入っていいのかわからない。入ろうとしてもちょっと勇気がいる場所になっている。ただ頸城区には、割と入りやすい森があって、雑草が伸びない工夫や看板・駐車場も整備されている。こういう感じを目指したいという参考に、その森の写真を意見書に添付してはどうか、という意見が出た。

具体的に今の状態をどう整備したいかは中々難しい。やろうと思えばきりがな  
いと思うので、とりあえず、こういった形を目指してやっていきたいという事例  
を入れると、わかりやすい。

諏訪区の名所がたくさんあるので、将来的には一つにまとめてはどうかと思う。  
例えば、芳澤記念公園と二貫寺の森を一つの名所にまとめればよいのではないか  
との意見があった。

**【川上会長】**

少しスケールが大きな話であったが、他に意見はあるか。

**【西嶋委員】**

グループ討議では、思いつかなかったのだが、先日、公民館で二貫寺の森がで  
きた頃に携わった人と話す機会があり、当初は長岡の「雪国植物園」へ視察に  
行ったそうである。二貫寺の森をそういう森にと最初は目指していたとの事であ  
る。

**【川上会長】**

当初は目標があって造られたことだと思うが、草刈りやボランティアの確保な  
ど参加者が減ってやりきれない現状にある。その経過も含めて園路の整備、周知、  
将来的な活用について審議したい。

**【藤井係長】**

将来的な活用の部分は、多分これからもう少し議論しないと、実施主体という  
ところを考えないと、回っていかない部分ではないかと思う。

今は将来的な活用について書かないことも一つの方法かと思う。ただ、それを

考えていくことは悪いことではないと思う。

園路の整備の部分は、これまで園路等について色々ご意見をいただいた部分なので、その中から拾って文章にまとめることはできると思う。

周知については、何か取り組みたい、こうしたらよいのではないかという意見から、まとめることはできると思う。市に対して提案に入りたいキーワードがあれば聞かせていただきたい。これについて思いを聞いて、事務局で意見書にまとめ上げてから、改めてお示ししたいと思う。

#### 【川上会長】

将来的に色々活用できればよいと思う。既存団体が中心になって活動することが本当は一番良いと思う。色々な行事を計画して実行するのは困難だと思うが、将来的なことはこれから先のことであり、園路の整備や草刈をまずやってもらう。

#### 【山岸 愛委員】

上沼道を降りた時に、「二貫寺の森」の交通看板をつけたいという夢がある。反対側には「前島密記念館」がつくのではないか。その他にも岩野原葡萄園、風巻神社、丸山酒造など観光資源が点在している。上越市では春日山や水族館の方に関心が向きがちなため、二貫寺の森を拠点として地域をまとめたガイドマップがあるとよいのではないか。

偉人顕彰、自然とのふれ合い、ふるさと体験等、やればできる条件が揃っていることは実はすごいことなので、それに気づくきっかけが二貫寺の森だとすると、提案しやすくなるのではないか。

#### 【川上会長】

今のご意見は将来的な活用に近いかもしれない。市として発信方法に取り組んでくれたらよいと思う。

二貫寺の森は、市を PR する観光マップや資料には、まず載っていない。せめて地図に小さく載せてくれればいいのだが、そうしたお願いを文書に入れてもいいと思う。周知についても、せっかく市民の森としてあるのだから、少し掲載してもらいたい。

まとめは難しいが、これまで出た意見を踏まえて、事務局から上手くまとめ上げていただきたい。他に意見はあるか。

**【堀川委員】**

大変申し訳ないが、私は今回の話に全然ついて行けなかった。

何を話し合っているのかわからない状態であった。何のための意見書を提出するのか教えていただきたい。

**【川上会長】**

市に対して、二貫寺の森の現状を訴えながら認知度向上や整備に取り組んでいたため、意見書を出すことに決まった。そして地域住民として、もっと大事にしたいという文章に整えたいと話し合いを進めてきた。

予算は少ないだろうということで、とりあえず看板や道路脇の草木等の見たくをもう少し良くしようと話してきたと思う。

その不足部分を補うための意見書を出すことだと認識している。

**【堀川委員】**

当初は整備してほしいという意向は、中々通りにくいということだったと思う。

だから意見書の中身をもう少し、具体的にこういうことをするから、こういう整備が必要だということを、市職員に見てもらったことではないか。

**【川上会長】**

本来であればグループ討議の時に、もう少し話して欲しかった。既にまとめの段階に入っている。

当初、堀川委員が園路の整備を意見書として提出したいと言われたので、それを含めた形でまとめ上げたつもりである。堀川委員はそれが理解できないと言われるが、他の委員からの意見を聞きたい。意見書の修正を行うべきか。

**【山岸 愛委員】**

グループ討議の時から、堀川委員は大変戸惑っていた。意見書がこういう感じの文書だとは思わなかったのだろう。

私たちも、まずは整備するためにどうしたらいいかをずっと話し合ってきた。私は、整備して欲しいからこの意見書があるのだと単純に文案を受け入れてしまった。具体性に欠けるかもしれないが、とりあえずは1回、市長に「諏訪としてはこういう思いである」と二貫寺の森について取り組んでいるということを見てもらうための意見書だと思った。しかし可能性のないことを話し合い、絶対通

らない案を出すことは無駄という意見だと思う。

意見書で何が伝わるのか。今まで話してきたことを具体的にもっと入れるべきでないかということなのだと思う。この文案の意見書を提出すべきか否かは、私には全然判断がつかないが、意見書を提出するという結果は大事だと思う。

ただ堀川委員が思う疑問点をもう少し、突き詰める機会は作るべきだと思う。

【川上会長】

ここまで①から⑥までを話し合っていた。最終的に⑦のところで、我々の思いとともに、園路を整備して欲しいというふうにまとめ上げたいのだが、そのまとめ方では拙いか。堀川委員に確認したい。

【堀川委員】

とにかく少しでもいいから整備をしてもらいたい、という私の思いは、ある程度皆さんにも共感していただけたと思う。だからその整備してもらうためにどうすればいいのかを話し合ってきて、意見書を提出することになった。

その意見書の中身はもっと単純でよいと思う。項目が多すぎる。もっと率直に整備してもらいたいことだけを伝えればよいと私は思う。

【川上会長】

了解した。項目を順番に積み重ねていって、市から整備に向かっていた意図が意見書のつもりだったが、それでは弱いという意見であった。

他の委員から意見はないか。この状態で意見書提出は可能だと思うが、継続審議にするか。意見書提出の期限はないかを事務局に確認する。

【藤井係長】

意見書はいつでも提出できる。ただ予算要求のタイミングに間に合った方がいいと思う。

【堀川委員】

継続審議でお願いしたい。

【川上会長】

次回また、どういう形で審議するかは事務局と話し合っていきたいと思う。

【堀川委員】

私が言わなくても皆さんも十分ご存知だと思うが、市の予算は限られており、

多額な予算をもらえるとは思っていない。やりたいことは看板整備や周辺の草刈りだと思う。私は予算の範囲の中で、できることを皆さんと考えていきたいと思っている。

**【川上会長】**

ただ草刈をして欲しい、看板つけて欲しいだけでは駄目なので、これまで皆さんからの意見をもとに、園路整備をお願いする形でまとめ上げたつもりだったが、インパクトが弱いということなのか。

**【小林センター長】**

意見書とはどういうものか、事務局の立場から説明させていただく。

堀川委員の方から予算要求を念頭に置いた発言があった。それであれば、予算要求をするベースとして、私は意見書を提出すべきだと思う。理由は意見書を提出しなければ、協議会での議論が市へ伝わらないからである。

初めは内容が漠然としていても、提出を繰り返し行う中で、少しずつゴールに向かっていけばよいのではないか。令和 5 年度予算編成時期を鑑みると、10 月中旬に提出することがよいタイミングだと思う。

**【川上会長】**

まとめにくくて本当に大変な作業であるが、堀川委員の言うとおりに、最終的には園路の整備をしてほしいと話合ってきた。それを最後に言うために、前段で審議の経過を説明する事は必要だと思う。

**【堀川委員】**

この文案では駄目だとは思っていない。

**【西嶋委員】**

この 9 月末が市の来年度予算の締め切りなので、園路整備が一番早くできるために、私は今回提出した方がよいと思う。

**【山田副会長】**

西嶋委員の言うとおりに、とにかく早いに越したことはないと思う。事務局の方から説明があった予算編成時期は、もう決まっていることなので、それに合わせてやるというのが本来ベストだと思う。

今まとまっているものを提出すればよいと思うので、それを選択するかは、多

数決などでご意見を聞いた方がよいと思う。

**【川上会長】**

提出しないことには先に進まないため、もう少し文案を上手くまとめてみるので、とりあえず提出する方向で行きたいと思う。

**【藤井係長】**

ご意見として、令和 5 年度の予算編成に間に合うように意見書を提出したいということは、一致したと思う。

この現状の作成イメージ別紙 1 で、具体的に何をしたいというところが、まだ何も入っていないので、提案する具体的な内容、例えば園路の整備なのかもしれないが、ここの部分が一番言いたいところだと思う。

その内容にまで議論が至らなかったが、9 月末あるいは 10 月初旬にまとめ上げていくということであれば、今までの会議の内容から、この整備に関する文書を作り、会議または書面で皆さんにご確認いただくような方法を考えてみたい。

**【川上会長】**

事務局からも提案があったとおり、意見書としてまとめ上げ、事前に皆さんに確認いただいて、それでよければ提案する。駄目であればまた次回の会議に話し合うという形としてよいか。

(よしの声)

以上で次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」の「二貫寺の森の活用について」を終了する。

次に次第 2 議題「(2) その他」に入る。本日の議題に関して、何かあるか。

(発言なし)

最後に次第 3「その他」の「(1) 次回開催日の確認」に入る。事務局より説明を求める。

**【藤井係長】**

- ・ 次回の協議会について説明

**【川上会長】**

— 日程調整 —

- ・ 次回の協議会：10 月 25 日（火）午後 7 時から 諏訪地区公民館 集会室

- ・内容：自主的審議について  
最後に、全体を通して何かあるか。  
(発言なし)
- ・会議の閉会を宣言

## 9 問合せ先

自治・市民環境部自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mailchubu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。